

お世話になっております。

「ハイブリッド」という言葉は、動力源がエンジンとモーターから成るハイブリッドカーでお馴染みかと思います。

今回は、自転車と電動バイク（原付）の切り替えが可能となる新たな「ハイブリッド」製品に関する情報をお知らせします。

コロナ禍における移動手段として、公共交通機関よりも感染リスクが低いとされる自動車、自転車等のモビリティに対する関心が高まっています。

実際、筆者がお世話になっている高等学校の先生は、通勤手段を自転車に代え、毎日片道 15km を走っていらっしゃいます。

自転車通勤は、適度な運動にもなるためコロナ禍でも健康を保てるメリットがある一方、通勤経路（都内）には橋や坂道が結構多くあり、かなりの体力を消耗するとのこと。

このような使用状況で役に立ちそうなのが、"ハイブリッド二輪車"です。

昨年あるベンチャー企業では、自転車にも電動バイクにもなる製品のモデルを発表しました。当製品は電動バイク（原付）として扱われるため、電源オフの状態でも自転車レーンの走行は認められませんでした。

そこで国の新技術実証制度を活用し、警察庁から「ナンバープレートを覆った時は道路交通法上、普通自転車として取扱い」されることになったとのこと。

この夏発売予定のナンバープレートを隠す装置を後付けすることが、その条件となります。

折り畳み式で、家庭用コンセントでの充電が可能など使い勝手も良さそうで、新たなパーソナルモビリティとして、今後注目を集めていくかもしれません。

このハイブリッド二輪車は、状況に応じて自転車と原付バイクを使い分けることができますが、両車に適用される交通法規が異なる場合もあります。

その内容をしっかり理解、遵守した上での使用が不可欠になります。

上記製品に関するプレスリリースは、以下 URL よりご参照ください。

<https://glafit.com/news/pr20201125/>

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

---

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>

過去に配信したメルマガは、以下 URL よりご覧になれます。

▼バックナンバー

<http://www.jaef.or.jp/7-mail-magazine/index.htm>